

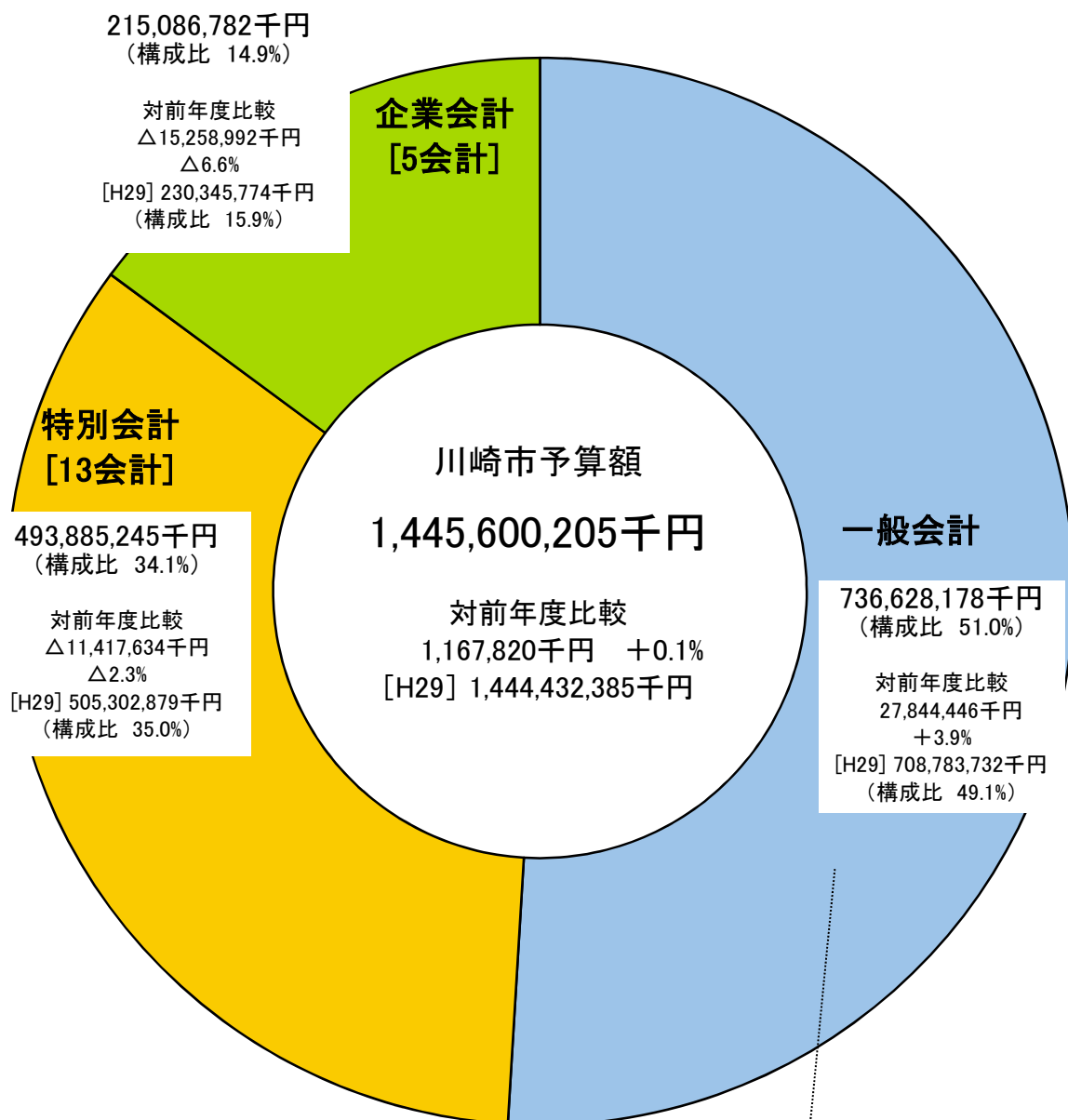
平成 30 年度

教育費予算(案)概要・重点施策

平成30年2月

第1表

平成30年度川崎市各会計・教育費予算(案)の概要



一般会計のうち 教育費 110,895,334千円(構成比 15.1%)

対前年度比較 15,562,944千円 16.3%
[H29] 95,332,390千円(構成比 13.5%)

平成30年度 川崎市各会計歳出予算額の対前年度比較表

(単位 千円、%)

	平成30年度予算額	構成比	平成29年度予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	736,628,178	51.0	708,783,732	49.1	27,844,446	3.9
特別会計 (13会計)	493,885,245	34.1	505,302,879	34.9	△ 11,417,634	△ 2.3
企業会計 (5会計)	215,086,782	14.9	230,345,774	16.0	△ 15,258,992	△ 6.6
合 計	1,445,600,205	100.0	1,444,432,385	100.0	1,167,820	0.1

川崎市一般会計予算及び教育費予算の対前年度比較表

(単位 千円、%)

	平成30年度予算額	構成比	平成29年度予算額	構成比	増減額	増減率
一般会計	736,628,178		708,783,732		27,844,446	3.9
教育費	110,895,334	15.1	95,332,390	13.5	15,562,944	16.3

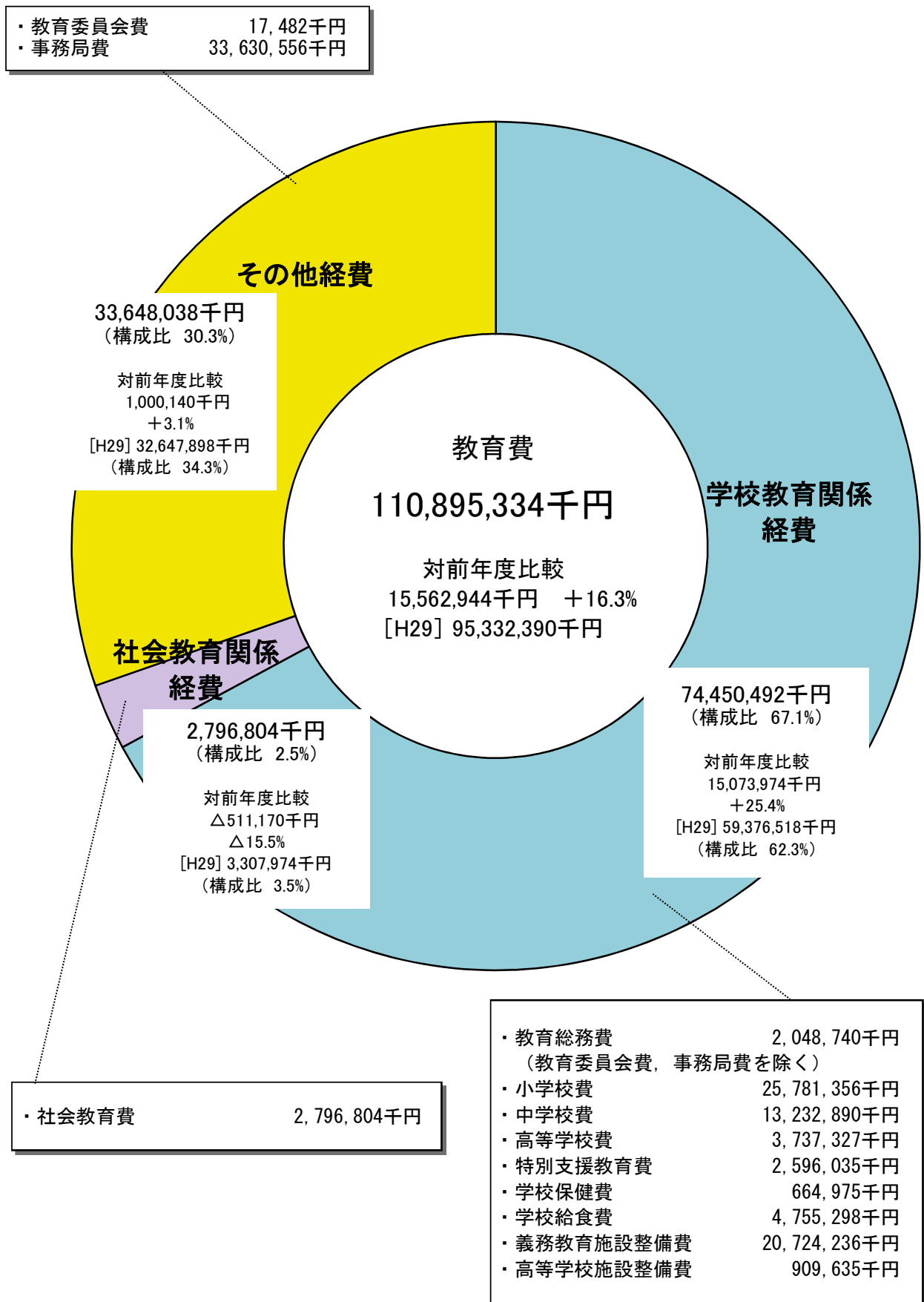
川崎市一般会計予算及び教育費予算の年度別状況

(単位 千円、%)

	一般会計予算額(a)	前年度 増減率	教育費予算額(b)	前年度 増減率	構成比 (b)/(a)
平成24年度	595,632,267	△ 3.6	45,652,970	0.6	7.7
平成25年度	598,409,068	0.5	48,403,844	6.0	8.1
平成26年度	617,116,662	3.1	43,972,978	△ 9.2	7.1
平成27年度	618,872,041	0.3	42,973,503	△ 2.3	6.9
平成28年度	638,982,234	3.3	49,399,485	15.0	7.7
平成29年度	708,783,732	10.9	95,332,390	93.0	13.5
平成30年度	736,628,178		110,895,334		15.1

第2表

平成30年度教育費予算(案)の目的別分類



資料 主な事業の増減(目的別分類)

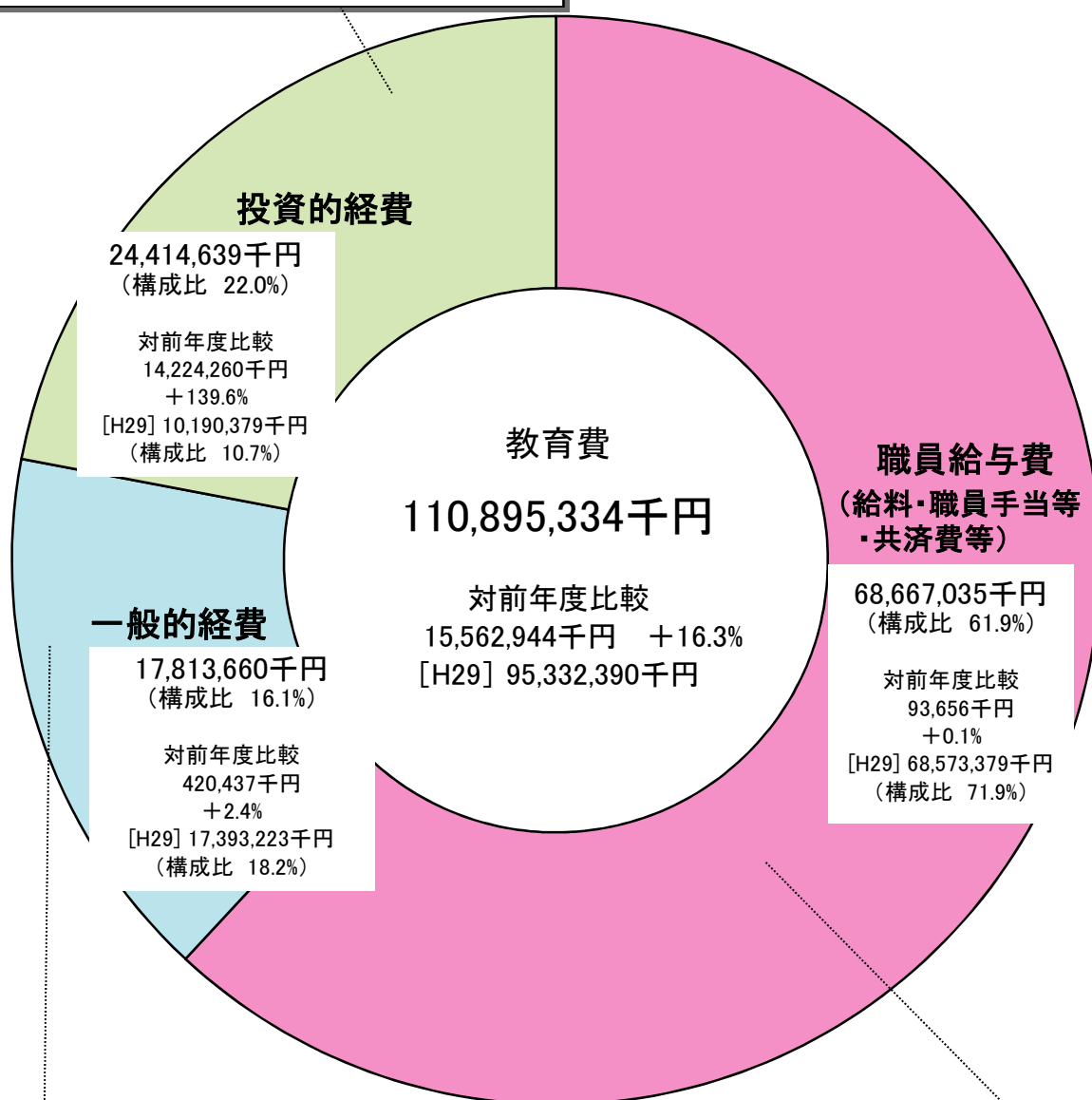
(単位:千円)

事業名	増減額	平成29年度事業費	平成30年度事業費
○ 学校教育関係経費	15,073,974 (59,376,518 →	74,450,492)
キャリア在り方生き方教育推進事業費	△ 768 (5,349 →	4,581)
川崎市教育改革推進協議会運営事業費	△ 3,610 (5,294 →	1,684)
* 教職員互助会補助金	△ 25,481 (30,431 →	4,950)
教職員事務支援員配置事業費	3,392 (0 →	3,392)
就学事務費	42,589 (6,105 →	48,694)
スクールソーシャルワーカー配置事業費	増減なし (19,206 →	19,206)
夢教育21推進事業費	△ 4,515 (146,160 →	141,645)
学校司書配置事業費	3,212 (9,584 →	12,796)
子どものためのオーケストラ鑑賞事業費	739 (20,707 →	21,446)
定時制生徒自立支援事業費	増減なし (2,808 →	2,808)
部活動指導員事業費	3,432 (0 →	3,432)
外国語指導助手配置事業費	41,560 (336,624 →	378,184)
※ 職員給与費等(県費負担教職員移管経費)	996,310 (56,043,244 →	57,039,554)
英語強化教員配置事業費	35,000 (0 →	35,000)
就学援助費(小学校・中学校)	222,029 (810,173 →	1,032,202)
川崎市高等学校奨学金補助金	2,057 (55,619 →	57,676)
医療的ケア支援事業費	25,618 (16,228 →	41,846)
特別支援教育サポート事業費	△ 44 (68,263 →	68,219)
児童生徒交通安全対策事業費	△ 3 (48,358 →	48,355)
小学校等給食調理業務委託事業費	65,679 (1,523,209 →	1,588,888)
中学校給食推進事業費	748,475 (2,007,597 →	2,756,072)
新川崎地区学校新設事業費	△ 16,866 (26,866 →	10,000)
※ 小杉駅周辺地区学校新設事業費	5,364,431 (212,267 →	5,576,698)
下小田中小学校校舎等増築事業費	955,631 (568,113 →	1,523,744)
井田小学校校舎等増築事業費	311,597 (403,134 →	714,731)
塚越中学校校舎等増築事業費	122,998 (404,058 →	527,056)
東小倉小学校校舎等増築事業費	5,930 (0 →	5,930)
東住吉小学校校舎等増築事業費	8,271 (0 →	8,271)
高津小学校校舎等増築事業費	11,144 (0 →	11,144)
柿生小学校校舎等増築事業費	6,242 (0 →	6,242)
学校トイレ環境整備事業費	547,874 (28,012 →	575,886)
エレベータ等整備事業費	234,607 (42,999 →	277,606)
※ 学校施設長期保全計画推進事業費	7,146,923 (1,213,566 →	8,360,489)
学校防災機能整備事業費	541,164 (86,882 →	628,046)
○ 社会教育関係経費	△ 511,170 (3,307,974 →	2,796,804)
地域教育推進事業費	△ 114 (35,500 →	35,386)
学校施設有効活用事業費	2,114 (62,255 →	64,369)
地域の寺子屋事業費	12,881 (48,815 →	61,696)
橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業費	173,707 (9,301 →	183,008)
社会教育施設長寿命化事業費	△ 854,876 (859,022 →	4,146)
日本民家園施設整備事業費	△ 6,225 (222,794 →	216,569)
○ その他経費	1,000,140 (32,647,898 →	33,648,038)
職員給与費・共済費(事務局費)	825,274 (31,514,585 →	32,339,859)
非常勤職員配置事業費	35,460 (416,509 →	451,969)

第3表

平成30年度教育費予算(案)の性質別分類

・義務教育施設整備費	20,724,236千円
・中学校給食施設整備費	2,342,935千円
・高等学校施設整備費	909,635千円
・社会教育施設整備費	30,944千円
・橘樹官衙遺跡群保存整備事業費	178,600千円
・博物館施設整備費	228,289千円



・教育総務費	3,356,919千円
(職員給与費を除く 以下同)	
・小学校費	5,113,474千円
・中学校費	2,998,471千円
・高等学校費	1,121,053千円
・特別支援教育費	698,441千円
・社会教育費	1,447,964千円
・体育保健費	3,077,338千円

・事務局費	職員給与費	20,152,219千円
	共済費	12,187,640千円
・小学校管理費	(職員給与費 以下同)	
		20,667,882千円
・中学校管理費		10,234,419千円
・全日制高等学校管理費		1,975,522千円
・定時制高等学校管理費		640,752千円
・特別支援学校費		1,897,594千円
・社会教育総務費		911,007千円

資料 主な事業の増減(性質別分類)

(単位:千円)

事業名	増減額	平成29年度事業費	平成30年度事業費
○ 職員給与費	918,247 (67,748,788 →	68,667,035)
※ 予算定数	38 (7,454 人 →	7,492 人)
		(再任用職員(短時間勤務)含む)	
○ 一般的経費	420,437 (17,393,223 →	17,813,660)
キャリア在り方生き方教育推進事業費	△ 768 (5,349 →	4,581)
川崎市教育改革推進協議会運営事業費	△ 3,610 (5,294 →	1,684)
教職員互助会補助金	△ 25,481 (30,431 →	4,950)
教職員事務支援員配置事業費	3,392 (0 →	3,392)
就学事務費	42,589 (6,105 →	48,694)
自然教室運営事業費(小学校・中学校)	1,207 (185,331 →	186,538)
夢教育21推進事業費	△ 4,515 (146,160 →	141,645)
学校司書配置事業費	3,212 (9,584 →	12,796)
子どものためのオーケストラ鑑賞事業費	739 (20,707 →	21,446)
定時制生徒自立支援事業費	増減なし (2,808 →	2,808)
部活動指導員事業費	3,432 (0 →	3,432)
情報教育ネットワーク事業費	6,628 (331,659 →	338,287)
外国語指導助手配置事業費	41,560 (336,624 →	378,184)
総合教育センター運営管理事業費	△ 72,553 (138,694 →	66,141)
英語強化教員配置事業費	35,000 (0 →	35,000)
就学援助費(小学校・中学校)	222,029 (810,173 →	1,032,202)
川崎市高等学校奨学金補助金	2,057 (55,619 →	57,676)
医療的ケア支援事業費	25,618 (16,228 →	41,846)
特別支援教育サポート事業費	△ 44 (68,263 →	68,219)
児童生徒交通安全対策事業費	△ 3 (48,358 →	48,355)
小学校等給食調理業務委託事業費	65,679 (1,523,209 →	1,588,888)
中学校給食推進事業費(施設整備費除く)	75,986 (337,151 →	413,137)
地域教育推進事業費	△ 114 (35,500 →	35,386)
学校施設有効活用事業費	2,114 (62,255 →	64,369)
地域の寺子屋事業費	12,881 (48,815 →	61,696)
○ 投資的経費	14,224,260 (10,190,379 →	24,414,639)
新川崎地区学校新設事業費	△ 16,866 (26,866 →	10,000)
小杉駅周辺地区学校新設事業費	5,364,431 (212,267 →	5,576,698)
下小田中小学校校舎等増築事業費	955,631 (568,113 →	1,523,744)
井田小学校校舎等増築事業費	311,597 (403,134 →	714,731)
塚越中学校校舎等増築事業費	122,998 (404,058 →	527,056)
東小倉小学校校舎等増築事業費	5,930 (0 →	5,930)
東住吉小学校校舎等増築事業費	8,271 (0 →	8,271)
高津小学校校舎等増築事業費	11,144 (0 →	11,144)
柿生小学校校舎等増築事業費	6,242 (0 →	6,242)
学校トイレ環境整備事業費	547,874 (28,012 →	575,886)
エレベータ等整備事業費	234,607 (42,999 →	277,606)
学校施設長期保全計画推進事業費	7,146,923 (1,213,566 →	8,360,489)
学校防災機能整備事業費	541,164 (86,882 →	628,046)
中学校給食施設整備事業費	672,489 (1,670,446 →	2,342,935)
社会教育施設長寿命化事業費	△ 854,876 (859,022 →	4,146)
橘樹官衙遺跡群保存整備事業費	173,808 (4,792 →	178,600)
日本民家園施設整備事業費	△ 6,225 (222,794 →	216,569)

学校運営費

(単位 千円、%)

区 分	校数	平成30年度	平成29年度	増減額	増減率
小学校	113	3,701,561	3,882,892	△ 181,331	△ 4.7
中学校	52	2,023,949	2,029,318	△ 5,369	△ 0.3
全日制高等学校	5	647,915	646,840	1,075	0.2
定時制高等学校	4	75,933	75,485	448	0.6
特別支援学校	3	414,680	405,771	8,909	2.2
計	177	6,864,038	7,040,306	△ 176,268	△ 2.5

※1 各校種について、給与費を除く。

※2 小学校については、少人数指導等推進事業費、児童支援コーディネーター専任化事業費を除く。

※3 中学校については、外国語教育推進事業費を除く。

※3 小・中・特別支援学校のコンピュータ教室、校務用・普通教室用コンピュータ経費及び高等学校情報処理教育運営管理費を除く。

<主な増減理由>

(単位:千円)

○ 小学校	・管理事務事業費の減	△ 174,289
	・教材費・光熱水費等の減	△ 36,331
	・施設設備保守管理事業費の増	29,515
○ 中学校	・管理事務事業費の増	7,636
	・教材費・光熱水費等の減	△ 12,795
	・施設設備保守管理事業費の減	△ 158
○ 全日制高等学校	・管理事務事業費の増	10,442
	・教材費・光熱水費等の減	△ 8,684
	・施設設備保守管理事業費の減	△ 678
○ 定時制高等学校	・管理事務事業費の増	839
	・教材費等の減	△ 387
○ 特別支援学校	・管理事務事業費の増	9,740
	・教材費・光熱水費等の減	△ 615
	・施設設備保守管理事業費の減	△ 212

平成30年度教育委員会予算(案) 主要施策

教育費30年度当初予算(案) 1,108億9,533万4千円

教育プラン 基本政策	施 策 名	H30予算 (千円)	H29予算 (千円)
人間としての 在り方生き方の軸を つくる	1 キャリア在り方生き方教育の推進	4,581	(5,349)
学ぶ意欲を育て、 「生きる力」を伸ばす	2 確かな学力の育成	867,731	(871,428)
	3 豊かな心の育成	69,862	(102,804)
	4 健やかな心身の育成	5,446,826	(4,651,883)
	5 教育の情報化の推進	1,662,286	(1,705,541)
	6 魅力ある高等学校教育の推進	15,785	(42,788)
一人ひとりの教育的 ニーズに対応する	7 共生社会の形成に向けた支援教育の推進	2,239,319	(1,927,670)
良好な教育環境を 整備する	8 安全教育の推進	99,730	(108,352)
	9 安全安心で快適な教育環境の整備	13,689,796	(5,187,370)
	10 児童生徒増加への対応	9,330,595	(3,557,716)
学校の教育力を 強化する	11 学校運営体制の再構築	4,111,146	(4,157,341)
	12 学校運営の自主性、自律性の向上	164,267	(169,006)
	13 教職員の資質向上	843,022	(996,661)
家庭・地域の 教育力を高める	14 家庭教育支援の充実	2,787	(2,897)
	15 地域における教育活動の推進	90,345	(77,603)
いきいきと学び、 活動するための 環境をつくる	16 自ら学び、活動するための支援の充実	859,566	(759,301)
	17 生涯学習環境の整備	237,586	(1,079,008)
文化財の保護・活用と 魅力ある博物館づくり を進める	18 文化財の保護・活用の推進	240,535	(67,585)
	19 博物館の魅力向上	449,937	(442,773)

人間としての在り方生き方の軸をつくる

(単位:千円)

1 キャリア在り方生き方教育の推進	30予算額	29予算額
	4,581	5,349
将来に向けた社会的自立の基盤となる能力や態度、共生・協働の精神の育成など、人間としての在り方生き方の軸となる力を育む。		
① キャリア在り方生き方教育推進事業	4,581	5,349
<p>■ 将来の社会的自立に必要な能力や態度を育む教育を全校でより効果的に実践するため、手引きの配布や研修により、「キャリア在り方生き方教育」についての理解を深めるとともに、指導体制の構築や、家庭との連携を図る。</p> <p>・「キャリア在り方生き方ノート」の配布 など</p>		

学ぶ意欲を育て、「生きる力」を伸ばす

(単位:千円)

2 確かな学力の育成	30予算額	29予算額
	867,731	871,428
すべての子どもが「分かる」ことをめざして、一人ひとりの「学び」を大切にした学力向上策を推進する。		
① 学力調査・授業改善研究事業	48,112	48,096
<p>■ 学力の状況を的確に把握するために、調査・研究を行い、その結果を活用して、子どもたちが「分かる」を実感できる授業づくりを推進する。</p> <p>・学習状況調査の実施(小5、中2) など</p>		
② きめ細やかな指導推進事業	93,233	101,156
<p>■ 習熟の程度に応じた、きめ細やかな指導の充実のために、より有効な指導形態や指導方法について研究実践を進める。</p> <p>・少人数指導等非常勤講師の配置</p>		
③ 英語教育推進事業	413,184	336,624
<p>■ 外国人と直接コミュニケーションを図る機会を増やし、異文化を受容する態度を育成するため、研修の充実により教員の指導力の向上を図るとともに、外国語指導助手(ALT)を活用する等、英語教育を推進する。</p> <p>◎英語強化教員配置事業費(新規)</p> <p>・小学校英語強化教員(非常勤)の配置(20名)</p> <p>○外国語指導助手配置事業費(拡充)</p> <p>・外国語指導助手(ALT)の配置(81名→91名)</p>		
④ 理科教育推進事業	17,241	17,367
<p>■ 理科支援員の配置や中核理科教員(CST)の養成などにより、若い教員の授業力向上や観察・実験の機会の充実を図り、子どもたちが興味・関心を持って主体的に学習に取り組める魅力ある理科教育を推進する。</p> <p>■ 企業や研究機関、大学と連携して、技術者、研究者による派遣授業などの実施を支援する。</p> <p>・小学校全校に理科支援員を配置</p>		
⑤ 小中連携教育推進事業	3,628	3,658
<p>■ 新しい環境での学習や生活へ移行する段階で、不登校などにつながる「中1ギャップ」が見られることから、小中9年間の系統的な教育の実施と、小学校から中学校への接続の円滑化を図る。</p> <p>・外国語活動・英語、キャリア在り方生き方教育を対象にカリキュラム開発研究校(2中学校区)で研究を実践</p>		
⑥ 学校教育活動支援事業	292,333	364,527
<p>■ 教育活動サポーターを配置することにより、学校のきめ細やかな指導を支援する。</p> <p>■ 自然教室の実施等により、豊かな情操を養う。</p> <p>・児童生徒への学習支援・相談の充実のために教育活動サポーターを配置 など</p>		

(単位:千円)

3 豊かな心の育成		30予算額	29予算額
		69,862	102,804
読書活動、体験活動などを通して、道徳教育や人権尊重教育等の充実を図り、命の大切さを実感させる「いのち・心の教育」をすべての教育活動の基盤としながら、豊かな人間性を育む取組を推進する。			
①	道徳教育推進事業	409	36,307
<p>■ 児童生徒が、生命を大切に作る心や規範意識等の道徳性を養うことができるよう、道徳教育を推進する。</p> <p>・学習指導要領改訂の趣旨を踏まえた道徳教育の推進</p>			
②	読書のまち・かわさき推進事業	37,892	34,861
<p>■ 子どもから大人までが読書に親しめるよう、さまざまな読書活動を推進するため、学校司書の配置による読書環境の整備など、子どもの読書活動推進計画に基づく取組を推進する。</p> <p>・総括学校司書の配置(各区3名)</p> <p>・川崎フロンターレ等との連携による読書活動の実施 など</p> <p>○学校司書配置事業費(拡充)</p> <p>・児童が読書や学習でいつでも学校図書館を活用できるよう、市内小学校に学校司書を配置(21校→28校)</p>			
③	子どもの音楽活動推進事業	24,218	24,019
<p>■ 音楽のすばらしさを味わい、体験することを通して、子どもたちの豊かな感性を育み、生涯を通じて音楽を愛好する心情を育てられるよう、本格的なオーケストラ鑑賞や、市内の貴重な音楽資源を活用した音楽の体験活動を推進する。</p> <p>・「子どもの音楽の祭典」の実施 など</p> <p>・ミューザ川崎から離れた場所にある学校も参加が可能となるよう、公演か所数を増加(2か所6公演)</p>			
④	人権尊重教育推進事業	6,370	6,590
<p>■ 子どもたちの人権感覚や、人権意識の向上を図る。</p> <p>■ 「子どもの権利に関する条例」の周知と正しい理解の促進を図る。</p> <p>・人権研修の実施、人権啓発等の推進 など</p>			
⑤	多文化共生教育推進事業	973	1,027
<p>■ 子どもたちの異文化理解と相互尊重をめざした学習を推進する。</p> <p>■ 多文化共生と多様性を尊重した意識と態度の育成を推進する。</p> <p>・民族文化講師ふれあい事業による講師派遣、多文化共生をめざす教育の充実</p>			

(単位:千円)

4 健やかな心身の育成		30予算額	29予算額
		5,446,826	4,651,883
子どもの体力向上のための方策の推進やさらなる食育の充実など、生涯を通じて健康で活力ある生活を送るための基礎を培う取組を推進する。			
①	子どもの体力向上推進事業	84,698	85,196
<p>■ 児童生徒の健全な心身の育成をめざし、地域スポーツ人材を活用しながら学校体育活動の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小中学校における「新体力テスト」の実施(32校) ・対外競技派遣事業による部活動の支援 ・武道等指導者、部活動指導者の派遣 など 			
②	健康教育推進事業	606,830	606,732
<p>■ すこやかな学校生活を送るため、健康診断や健康管理の実施、学校医等の配置を行う。</p> <p>■ 望ましい生活習慣の確立、心の健康保持、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等、健康教育の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の定期健康診断の実施 ・個別の対応が求められる子どもへの対応等について指導・助言を行うスクールヘルスリーダーの派遣 など 			
③	健康給食推進事業	4,755,298	3,959,955
<p>■ 小中一貫した食育を推進するため、「健康給食」の中学校全校での実施に続き、小学校においても「健康給食」の取組を推進する。</p> <p>■ 学校給食を活用したさらなる食育の充実に向けた取組を推進する。</p> <p>■ 学校給食の実施に際し、良質な給食物資の一括調達や安全性の確認を効率よく行うため、学校給食会へ事業費を補助する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・川崎らしい特色ある「健康給食」の推進 ・小中9年間にわたる体系的・計画的な食育の推進 ・小学校等給食調理業務委託の実施 ・安全・安心で良質な給食物資の安定的な調達及び学校給食会の効率的な運営の支援 など 			

(単位:千円)

5 教育の情報化の推進		30予算額	29予算額
		1,662,286	1,705,541
「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」に基づき、児童生徒の情報に関する資質・能力を高めるとともに、学校の取組を効果的に支援するために必要な環境を整備し、教育の情報化を推進する。			
①	教育の情報化推進事業	1,662,286	1,705,541
<p>■ 「川崎市立学校における教育の情報化推進計画」に基づき、ICT機器整備や研修の充実を図り、児童生徒の情報活用能力の育成、教員の指導力の向上、学校業務の効率化に向けた取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校のコンピュータ機器の更新・整備及び活用 など 			

(単位:千円)

6 魅力ある高等学校教育の推進		30予算額	29予算額
		15,785	42,788
各校の特色を生かした多様な学習ニーズに対応する教育活動の充実を図り、魅力ある市立高等学校づくりに向けた取組を推進する。			
①	魅力ある高校教育の推進事業	15,785	42,788
<p>■ 「市立高等学校改革推進計画」に基づき、生徒・保護者・市民のニーズに応じた、魅力ある高校づくりを進めるとともに、川崎高校及び附属中学校における中高一貫教育や定時制課程の生徒の自立支援の推進を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・専門学科の魅力づくりの推進 ・定時制生徒の将来の自立に向けた学習や就職等の相談・支援の実施(2校) ・川崎高校及び附属中学校における中高一貫した体系的・継続的な教育の推進 など 			

一人ひとりの教育的ニーズに対応する

(単位:千円)

7 共生社会の形成に向けた支援教育の推進		30予算額	29予算額
		2,239,319	1,927,670
<p>障害の有無や生まれ育った環境に関わらず、すべての子どもが大切にされ、いきいきと個性を発揮できるよう、一人ひとりの教育的ニーズに適切に対応していく「支援教育」を学校教育全体で推進する。</p>			
①	特別支援教育推進事業	483,832	458,494
<p>■「第2期特別支援教育推進計画」に基づき、共生社会の形成をめざした支援教育の推進や、教育的ニーズに応じた多様な学びの場の整備、小・中・高等学校における支援体制の構築、教職員の専門性の向上等を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校及び特別支援学級の運営 ・通級指導教室(18教室)の運営 ・長期入院・入所児童生徒の学習支援の実施 ・小・中・高等学校への状況に応じた特別支援教育サポーターの配置 など <p>○医療的ケア支援事業費(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人ひとりの医療的ケアの状況に応じた看護師の訪問等 			
②	共生・共育推進事業	4,749	4,749
<p>■ 豊かな人間関係を育む「かわさき共生＊共育プログラム」を実践し、いじめ・不登校の未然防止等を図る。</p> <p>■ プログラムの「効果測定」の活用により、児童生徒指導の充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校における「かわさき共生＊共育プログラム」の実施 など 			
③	児童生徒支援・相談事業	414,996	404,954
<p>■ 不登校やいじめの問題への対応とともに、子どもたちの豊かな心を育むため、児童支援コーディネーターやスクールカウンセラー等の配置・活用を図る。</p> <p>■ 子どもが置かれている環境の調整を行うスクールソーシャルワーカーを各区に配置し、関係機関との連携により児童生徒の抱える課題の解決を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全中学校へのスクールカウンセラーの配置、小学校・特別支援学校及び高等学校への学校巡回 カウンセラーの派遣 ・スクールソーシャルワーカーの配置(8名) ・小学校における包括的な児童支援体制として、児童支援コーディネーターの全校専任化を継続 など 			
④	教育機会確保推進事業	73,039	75,204
<p>■ 不登校の児童生徒の居場所として適応指導教室「ゆうゆう広場」を運営し、きめ細やかな相談活動を通して、状況の改善を図り、学校への復帰や社会的自立につなげるとともに、中学校夜間学級の運営を行うなど、教育の機会確保を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・既卒者の学び直しを含む多様なニーズに対応する夜間学級の運営 ・「ゆうゆう広場」の運営(市内6か所) など 			
⑤	海外帰国・外国人児童生徒相談事業	53,963	54,026
<p>■ 学校と関係機関が連携して、日本語でのコミュニケーションに不安がある児童生徒等の相談・就学体制づくりを進める。</p> <p>■ 日本語指導等協力者(学習支援員)を派遣するとともに、特別の教育課程による日本語指導体制づくりを進める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海外帰国・外国人児童生徒に対する日本語指導や学習支援等の実施 			

⑥ 就学等支援事業	1,208,740	930,243
<p>■ 経済的理由のため就学困難と認められる学齢児童又は生徒の保護者に対し、必要な援助費を支給する。</p> <p>■ 学校教育法等法令に基づき、学齢児童及び生徒の就学事務を実施する。</p> <p>■ 経済的理由のため修学が困難な高校生に対し、奨学金を支給する。</p> <p>■ 経済的理由のため修学が困難な大学生に対し、奨学金を貸付する。</p> <p>■ 特別支援学校等への就学にかかる保護者等の経済的負担を軽減するため、特別支援教育就学奨励費を支給する。</p> <p>・全保護者への申請書の配布及び申請意思の確認を行うことにより、援助を必要とする方への確実な援助費の支給</p> <p>・経済的理由のため修学が困難な高校生、大学生に対する奨学金の支給(高校生)、貸付(大学生)の継続</p> <p>◎就学援助システム構築事業費(新規)</p> <p>・就学援助の申請手続の簡略化、認定・支給事務の円滑化・効率化のための就学援助システムの構築</p>		

良好な教育環境を整備する

(単位:千円)

8 安全教育の推進	30予算額	29予算額
	99,730	108,352
<p>スクールガード・リーダーや地域交通安全員を配置し、登下校時の交通事故など地域におけるさまざまな危険から子どもたちを守る取組を推進するとともに、教育実践を通して、子どもたちの防災意識を高める。</p>		
① 学校安全推進事業	99,730	108,352
<p>■ スクールガード・リーダーや地域交通安全員を配置し、登下校時の交通事故等、地域におけるさまざまな危険から子どもたちを守る取組を推進する。</p> <p>■ 地域と連携した防災訓練などに取り組む学校防災教育研究推進校のほか、各学校の防災力の向上を図るとともに、子どもたちの防災意識を高める。</p> <p>・保護者等に対する児童生徒の安全に関わる情報配信の実施</p> <p>・スクールガード・リーダーや地域交通安全員の配置</p> <p>・防災備蓄物資の整備 など</p>		

(単位:千円)

9 安全安心で快適な教育環境の整備	30予算額	29予算額
	13,689,796	5,187,370
<p>「学校施設長期保全計画」に基づき、学校施設の老朽化対策、質的向上、環境対策等を改修による再生整備と予防保全により実施し、長寿命化を図る。学校施設利用者のニーズの高いトイレの快適化やエレベータ設置によるバリアフリー化を促進するとともに、防災機能強化に向けた取組を推進する。</p>		
① 学校施設長期保全計画推進事業	8,360,489	1,213,566
<p>■ 既存学校施設の改修等の再生整備手法により、より多くの学校の教育環境改善を図るとともに、老朽化対策、質的改善、環境対策による長寿命化を推進する。また、計画的に予防保全を実施する。</p> <p>・「学校施設長期保全計画」に基づき、改修による再生整備と予防保全を併せて実施</p> <p>校舎 30校</p> <p>体育館 19校</p>		

② 学校施設環境改善事業	1,801,912	508,230
<p>■ 教育環境の向上をめざし、トイレの快適化やバリアフリー化を進める。</p> <p>■ 地域の防災力の向上に向け、非構造部材の耐震化など、学校施設の防災機能の強化を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・エレベータの整備(5校) ・教育施設の特定天井改修工事(1校)等の非構造部材耐震化や灯油式発電機整備(15校)等の各種防災機能の強化 <p>○学校トイレ環境整備事業費(拡充)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校トイレの環境整備(30校、34年度までに全市立学校のトイレの快適化を実施) 		
③ 学校施設維持管理事業	3,527,395	3,465,574
<p>■ 学校施設・設備の保守・点検や維持管理、補修などを計画的に実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校施設・設備の保守・点検や維持管理、補修などの実施 		

(単位:千円)

10 児童生徒増加への対応	30予算額	29予算額
	9,330,595	3,557,716
<p>将来人口推計を踏まえ、児童生徒の増加傾向を注視しながら、住宅開発や人口動態を基に児童生徒数の将来推計値を算出し、特に、増加地域においては、一時的余裕教室等の普通教室への転用や、校舎の増築、通学区域の変更、学校の新設等を計画的に行う。</p>		
① 児童生徒増加対策事業	9,330,595	3,557,716
<p>■ 児童生徒の増加に的確に対応するため、各学校の児童生徒数の将来推計値に基づき、教室の転用、校舎の増築、新校設置、通学区域の見直し等の適切な対応を図り、良好な教育環境の維持に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)小杉小学校新設工事の実施(31年度開校) ・新川崎地区の小学校新設に向けた取組 ・下小田中小学校、井田小学校、塚越中学校の校舎等増築/工事継続 ・東小倉小学校、東住吉小学校、高津小学校、柿生小学校の校舎等増築/設計着手 		

学校の教育力を強化する

(単位:千円)

11 学校運営体制の再構築	30予算額	29予算額
	4,111,146	4,157,341
<p>学校に求められる役割が拡大する状況において、新たな教育課題等に対応するため、教員が授業や学級経営、児童生徒指導等の本来的な業務に一層専念できるよう、学校運営体制の再構築に向けた取組を推進する。</p>		
① 学校業務マネジメント支援事業	4,111,146	4,157,341
<p>■ 学校の教育力を高めるため、諸経費の適切な予算措置や教材の整備等の学校運営支援を行うとともに、教職員の勤務実態調査の結果を踏まえ、業務の効率化に向けた取組を推進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各学校における予算調整制度の実施、学習効果向上のための理科教材等の整備 など <p>◎教職員事務支援員配置事業費(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の業務負担軽減を図るため、事務業務の一部を担うための事務支援員を配置 <p>◎部活動指導員事業費(新規)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教員の負担軽減や部活動の安定的な運営のための部活動指導員の配置 		

(単位:千円)

12 学校運営の自主性、自律性の向上		30予算額	29予算額
		164,267	169,006
<p>地域とともにある学校として、各学校が保護者や地域の方々の理解と参画を得て、創意工夫しながら特色ある教育活動に取り組めるよう、学校教育推進会議等の活用の推進を図るとともに、学校が抱えるさまざまな課題の解決に向け、区における教育支援を充実する。</p>			
①	地域等による学校運営への参加促進事業	3,529	3,639
<p>■ 学校教育推進会議の充実を図るとともに、学校・家庭・地域社会が一体となって学校運営に取り組む学校運営協議会を設置した学校(コミュニティ・スクール)の取組の成果を他の学校に波及させることなどにより、学校・家庭・地域社会が連携して、よりよい教育の実現をめざす。</p> <p>・学校・家庭・地域社会が一体となって学校運営に取り組むコミュニティ・スクールの運営支援(10校)</p>			
②	区における教育支援推進事業	9,213	9,263
<p>■ 各区に配置した区・教育担当を中心に、区役所と連携しながら学校と地域との連携強化や学校へのきめ細やかな支援を推進する。</p> <p>・区における教育支援の推進 など</p>			
③	地域に開かれた特色ある学校づくり推進事業	151,525	156,104
<p>■ 地域人材の活用を図るとともに、学校の自主性・自律性を高めるなど、特色ある学校づくりを進める。</p> <p>■ 学校の取組を自主的・自律的に改善するための仕組みとして学校評価を推進する。</p> <p>・「夢教育21推進事業」等を活用した特色ある学校づくりの推進</p>			

(単位:千円)

13 教職員の資質向上		30予算額	29予算額
		843,022	996,661
<p>人間的魅力を備え、創意と活力に溢れた人材を確保し、教員の力量形成やキャリア形成に資する人事異動を行うとともに、ライフステージ研修、校内研修の充実など、さまざまな研修機会を活用して、資質・指導力の向上を図る。</p>			
①	教職員研修事業	26,831	23,702
<p>■ 子どもたちとともに学び続ける教員であるために、ライフステージに応じた教職員研修を推進する。特に、学校全体の教育力向上をめざして、若手教員の資質向上とミドルリーダーの育成充実を図る。</p> <p>・ライフステージや職に合わせた研修の実施</p> <p>・初任者研修相談員、指導力向上特別研修指導員の配置 など</p>			
②	教職員の選考・人事業務	807,645	963,872
<p>■ より一層学校の実情に応じた教員配置と学校マネジメント強化に向けた取り組みを進める。</p> <p>■ 教員として適格性のある優秀な人材を確保するため、教職員採用に関する広報活動を充実させるとともに、試験方法等についての検討改善等を行っていく。</p> <p>■ 学校における教育活動の充実に向けて教職員の資質向上を図るため研修等を推進するとともに、人事異動方針に基づいた教職員の意欲を引き出す人事異動を実施する。</p> <p>・効率的、効果的な施策推進に資する定数算定や配当等の実施</p> <p>・地方会場での説明会等の広報活動や人物重視の採用選考の実施</p> <p>・学校の適正な運営の確保及び教育力の強化に向けた教職員配置の実施</p>			
③	教育研究団体補助事業	8,546	9,087
<p>■ 各教科の研究団体など、主体的に事業を行なっている教育研究団体に補助金を交付することにより、学校教育の充実発展に向けた研究活動等を支援する。</p> <p>・本市の教育の振興に資するため、主体的に事業を行っている各種教育研究団体の活動支援</p>			

家庭・地域の教育力を高める

(単位:千円)

14 家庭教育支援の充実	30予算額	29予算額
	2,787	2,897
関係部局や団体、企業等と連携しながら、従来の方法では家庭教育学級に参加できなかった人々への支援を行うなど、家庭教育の推進に取り組み、家庭の教育力の向上を図る。		
① 家庭教育支援事業	2,787	2,897
■ 子育て期の市民を地域全体で支え合う家庭教育環境を構築する。 ・保護者への学習機会の提供や、企業等との連携による家庭教育事業の実施		

(単位:千円)

15 地域における教育活動の推進	30予算額	29予算額
	90,345	77,603
地域教育会議の活性化や、地域の寺子屋事業の推進など、地域の多様な人材や資源を活かして、地域の教育力向上を図る仕組みづくりを進める。		
① 地域における教育活動の推進事業	28,649	28,788
■ 地域社会でいきいきと活動する市民や、子どもたちの成長を見守り支えている市民の意欲・力を、社会全体の活力や地域の教育力の向上につなげられるよう支援する。さらに、川崎市子どもの権利に関する条例に基づき、地域における子どもの育ちや意見表明を促進する。 ・7行政区と51中学校区における地域教育会議の活動支援 ・地域のスイミングスクール等と連携した、子どもの泳力向上プロジェクトの実施 など		
② 地域の寺子屋事業	61,696	48,815
■ 地域ぐるみで子どもたちの学習や体験をサポートし、多世代で学ぶ生涯学習の拠点づくりを進めることを目的に「地域の寺子屋事業」を推進する。 ○地域の寺子屋事業費(拡充) ・シニア世代の知識と経験を活かして多世代で学ぶ生涯学習の拠点となり、地域ぐるみで子どもたちの学習や体験をサポートする「地域の寺子屋事業」の推進 (36か所→77か所(地域の実情に応じて随時開講))		

いきいきと学び、活動するための環境をつくる

(単位:千円)

16 自ら学び、活動するための支援の充実		30予算額	29予算額
		859,566	759,301
市民団体、大学等と連携しながら、市民が自ら学び、学んだ成果を地域づくりや市民活動に活かす社会教育を展開し、いわゆる「知縁」による新たな絆、コミュニティを創造するとともに、地域の生涯学習の推進において中核的な役割を担うことができる人材の育成に取り組む。			
① 社会教育振興事業		46,756	46,395
<p>■ 教育文化会館・市民館・分館において、市民の学習や活動の支援、社会教育を担う団体やボランティアの育成、市民のネットワークづくりなどを行うとともに、学習の成果や地域の人材資源の活用を図り、市民の力による地域の教育力とまちづくり力の向上を図る。</p> <p>・地域人材の育成や活動支援事業の実施 ・市民・行政協働・ネットワーク学習事業の実施 など</p>			
② 図書館運営事業		812,810	712,906
<p>■ 市民の読書要求に応え、市民の課題解決に役立つために、多様な図書館資料を収集・提供するとともに、レファレンスの向上、インターネットやICTの活用、関係機関や学校図書館との連携促進などを図りながら、効率的・効果的な図書館運営をめざす。</p> <p>・市民の読書要求に応え、市民の課題解決に役立つ効率的・効果的な図書館の運営</p>			

(単位:千円)

17 生涯学習環境の整備		30予算額	29予算額
		237,586	1,079,008
学校施設の有効活用を促進するとともに、市民の主体的な学びを支援するため、社会教育施設等の環境整備の推進や、さらなる市民サービスの向上に向けた管理・運営手法の検討など、生涯学習環境の充実を図る。			
① 生涯学習施設の環境整備事業		95,995	935,147
<p>■ 市民の生涯学習や地域活動の拠点として、身近な学校施設を有効活用するとともに、社会教育施設等の環境整備を図るなど、市民の生涯学習環境の充実を図る。</p> <p>・地域の身近な市民活動拠点として、学校施設の有効活用を促進 ・既存施設(労働会館)を活用した川崎区における市民館の整備に向けた基本構想作成 など</p>			
② 社会教育関係団体等への支援・連携事業		141,591	143,861
<p>■ 生涯学習団体や主体的に活動する社会教育関係団体への支援を行うことで、市民の生涯学習の機会の充実を図る。</p> <p>・関係団体との協働や他都市との交流事業などの各種生涯学習機会の提供の支援 など</p>			

文化財の保護・活用と魅力ある博物館づくりを進める

(単位:千円)

18 文化財の保護・活用の推進		30予算額	29予算額
		240,535	67,585
<p>「川崎市文化財保護活用計画」に基づき、地域と連携しながら市民が文化財に親しむ機会の充実を図り、文化財ボランティア等の地域人材の育成・確保を図る。また、橘樹官衙遺跡群の保存管理・活用・史跡整備等を計画的に推進する。</p>			
① 文化財保護・活用事業		57,527	58,284
<p>■ 市民の郷土に対する認識を深め、地域の人々の心のよりどころとして、文化の向上と発展に貢献するため、歴史の営みの中で、自然環境や社会・生活を反映しながら、育まれ、継承されてきた文化財の適切な保存と活用を進める。</p> <p>・「川崎市文化財保護活用計画」に基づく文化財の調査・保護・活用事業の推進 など</p>			
② 橘樹官衙遺跡群保存整備・活用事業		183,008	9,301
<p>■ 橘樹官衙遺跡群(橘樹郡家跡及び影向寺遺跡)の国史跡指定を受け、史跡の保存整備を推進する。</p> <p>・橘樹官衙遺跡群の整備基本計画策定等に向けた取組 など</p>			

(単位:千円)

19 博物館の魅力向上		30予算額	29予算額
		449,937	442,773
<p>「日本民家園」、「かわさき宙と緑の科学館」の専門性を充実させるとともに、学校・地域等との連携により博物館活動を推進し、各施設の魅力向上を図る。</p>			
① 日本民家園管理運営事業		331,372	324,966
<p>■ 国・県・市の指定文化財25件を有する日本有数の古民家の野外登録博物館として、その貴重な文化財を適切に保存・活用し、市民の文化・学術・教育の向上を図るため、「日本民家園」を運営する。</p> <p>・文化財建造物・民具等の展示、調査研究、保存・整理、計画的な古民家の補修及び教育普及活動 など</p>			
② 青少年科学館管理運営事業		118,565	117,807
<p>■ 自然・天文・科学の3つの柱を中心に、市民の科学知識の普及啓発や科学教育の振興のため、市唯一の自然系登録博物館として、「青少年科学館」(かわさき宙と緑の科学館)を運営する。</p> <p>・自然・天文・科学の3分野における展示、調査研究及び教育普及活動 など</p>			